

とっとり産業フェスティバル2009 ポスター発表要旨

循環型社会構築に向けた市民活動につなげるための環境教育の推進と課題（中間発表）

発表者 鳥取環境大学 環境政策経営学科 衣川 益弘

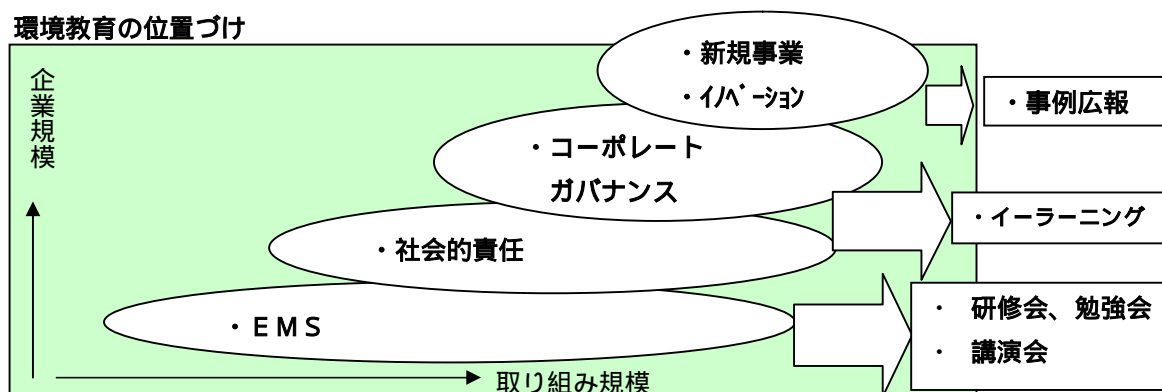
概要 環境教育の現状と課題に関する調査研究をすすめ、有効な環境教育のあり方を提案することで、環境への行動が加速される。本研究では、日本のこれまでの環境教育の歴史に関して述べ、現在の環境教育の実態を学校、企業、行政、家庭（一般消費者）の実態をまとめ、現在問題となっている地球温暖化をはじめとする地球環境問題への対応行動につなげるため、環境教育のありかたを提案する。

『目的』：環境教育の現状と課題に関する調査研究をすすめ、有効な環境教育のあり方を提案することで、環境への行動が加速される。

『方法・手法』：文献調査、先進的な取り組みに対するヒヤリング（企業、個人等）及びアンケート

『中間結果』：県内外の企業の環境教育に対する調査

環境教育の位置づけ



環境教育のテーマ

順位	大手企業	県内中小企業
	コーポレートガバナンス	自社の取り組み
	地球環境問題	EMSに関する事項
	自社の取り組み	地球環境問題
	製品・サービスの環境配慮設計	製品・サービスの環境配慮設計：少ない
	EMSに関する事項	コーポレートガバナンス：極めて少ない

効果確認

- ・実施していない場合が多い
- ・終了試験
- ・イーラーニングテスト
- ・環境への取り組み実績



その有効性  
現在調査中

教育の手段

勉強会・研修会方式	40%	勉強会・研修会方式	80%
講演会方式	30%	講演会方式	15%
イーラーニング方式	30%	イーラーニング方式	5%

環境教育実施で苦労している項目

広範囲・対象者への徹底	時間や場所の捻出
教育時間の捻出	テキスト作成・準備
自社の活動につながる内容	講師、対象者への徹底

【来場者へのメッセージ】環境教育を企画又は受講される方々にご考慮いただきたい。

・「あしたのECO」では間に合わない。環境改善行動につながる教育の実践に役立ててほしい。

連絡先：鳥取環境大学 環境政策経営学科 衣川 益弘

鳥取市若葉台北1丁目1番地 TEL.0857-38-6757 E-mail: kinugawa@kankyo-u.ac.jp

分野	環境教育	プレゼンタイム	無
----	------	---------	---